

## 学校評価アンケート結果について

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先般は保護者の皆様にはお忙しい中にもかかわらず学校評価に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。ここに保護者の皆様方にアンケートの集計結果の概要をお知らせしますとともに、教職員の自己評価につきましてもその概要をお知らせします。なお、明確になった教育課題につきましても、今後の教育活動に成果をあげられるよう、よりよい学校づくりにつなげていきたいと考えております。今後とも、ご協力・ご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

### 2018年度 学校評価アンケート【保護者】 回答数 136

<p><u>評価の高い項目</u> (「そう思う、だいたいそう思う」の項目が90%を超えている)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校のホームページや学校だより、学級だよりなどで教育活動の目標やねらいが伝えられている。</li> <li>○お子さんは、楽しく学校生活を送っている</li> <li>○お子さんは、学校で友達と仲よくすごしている</li> <li>○学校は、お子さんの体力向上に向けた取り組みを行っている</li> <li>○学校は、授業参観や行事などへの参加を保護者に呼びかけ、開かれた学校づくりに努めている</li> <li>○学校は、地域の人材や施設を活用して学習に取り組んでいる。</li> <li>○学校は、地震・火災・台風・洪水・不審者などへの対応について、子どもへの指導や保護者への連絡ができています。</li> </ul>
<p><u>評価の低い項目</u> (「あまり思わない、全く思わない」の項目が20%を超えている)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お子さんは、将来の夢や目標をもって努力(生活)している</li> <li>○お子さんは、場に応じたあいさつや言葉づかいをしている</li> <li>○お子さんは、授業が楽しく分かりやすいと言っている</li> <li>○お子さんは、毎日、家庭学習をしている</li> <li>○お子さんは、読書の習慣が身についている</li> <li>○お子さんは、自分の考えや意見を伝える力が身についている</li> </ul>

### アンケート結果の考察

#### 【保護者】

上記の7項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」をあわせると、いずれもが90%以上という数値でした。このことから多くの保護者は、学校生活において子どもたちは、友達と仲よく楽しく過ごしていると感じてくださっているようです。また、お便りやホームページ等による情報発信をしっかりと受け止めてくださり、参観授業や学年行事、出前授業への積極的な参加をしてくださっているようです。

しかし、「あまり思わない」「全く思わない」のポイントが20%を超えた項目が上記の6項目で、「読書の習慣」が昨年同様とても低い評価となっています。また、「将来の夢や目標をもって努力している」の項目は、今後の学校生活や社会生活に大きく影響してくるものであるため、キャリア教育を通じて取り組んでいく必要があります。いじめについては、子どもたちの学校生活を脅かす大きな問題です。いじめのない学校にしていくために、子どもの悩みや保護者の相談をしっかりと受け止め、学校全体で組織的に取り組んでいきます。

#### 【児童】

保護者アンケートの結果と同じように「読書の習慣」が低い評価となっています。読書習慣の定着は、学力の向上に大きく影響してきます。音読や週末読書、町立図書館からの図書の貸出し等、今後も取り組んでいきますのでご協力をお願いいたします。また、自分の考えや意見を相手に伝える力は、将来、必ず必要となるものです。小学校段階から計画的に取り組む、子どもたちが自信をもって意思を伝えることができるようにしていきたいと思っております。

#### 【教職員】

昨年度と同じように、「あいさつや言葉づかい」「読書の習慣」「自分の考えや意見を伝える力」が保護者の学校評価と同じく課題としてあげられました。基本的な生活習慣の定着は、生徒指導上の大きな柱です。本校の教育課題として受けとめ、基本的な生活習慣の定着を図っていきたく思います。そして、基礎学力の定着、学力の向上に向けて、より分かりやすい授業に取り組むことを通して、自分の考えをしっかりともち、未来を拓く子どもたちを育てていきたいと思っております。

今後とも、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。